

支援決定プランの概要

事業の名称	備中備後麺の道
団体名称	笠岡商工会議所
プランの骨子 (箇条書きで記入して下さい)	<p>笠岡商工会議所では、青年部（笠岡YEG）が平成15年度より地域活性化の為の取組みとして、古くから地元で食べられている鶏ガラ・鶏チャーシュー（煮鶏）の中華そばを「笠岡ラーメン」として取り上げ、マップ作成やイベント出店、屋台プロジェクトによる創業支援などを行いながら、PR活動に努めて参りました。</p> <p>その後、平成21年には、事業の実施主体を青年部からラーメンのまち笠岡全国展開プロジェクト推進委員会に移し、煮鶏（鶏チャーシュー）とトリガラスープが特徴的な“笠岡ラーメン”を核としながら、バリエーションの多様さ、ラーメン食材の豊富さ、専門店以外で提供されている特異性を取り上げ、街そのものをラーメンテーマパークとして捉え、ラーメンと中華そばを扱う全店舗の情報を発信することにより全国区のラーメンタウンとしての地位を確立させ、飲食・観光での新規入込客を創出し活性化につなげることを目的に、イベント開催・キャラクター作成・認定商品事業などを継続的に取り組んでおります。</p> <p>「備中備後麺の道」では、「麺」をキーワードに岡山県と広島県をまたいだ備中備後エリアに点在する10種類の麺料理を取り上げ、倉敷市美観地区や坂の街尾道・鞆の浦・笠岡諸島・備中松山城などの観光地とからめながら、あらたな麺グルメエリアとして提案することで相乗効果を生み、高速道路利用と観光客誘致の拡大につなげて参ります。</p>



事業活動地域(地図等で具体的に表示)

尾道IC～新見IC
 C
 全長145.2km

